



… 全市分会代表者会議を開催 …

7月19日、大阪市教育会館にて全市分会代表者会議が開催されました。執行部より、1学期の市教組の取り組みや市教委に対する申し入れ、学校を取り巻く情勢について報告が行われました。



松岡委員長からは、関西万博を学校行事とすることに対する市教委への申し入れについて、公平・公正な教科書採択を行うよう市教委への申し入れについて、市教委による人事評価制度に関するアンケート実施について、電話音声ガイダンス導入に関する問題点について、特別専科教諭の兼務発令について、中教審「質の高い教師の確保特別部会」審議のまとめに対する市教組の見解について、特別教室へのエアコン設置に係る入札の不調について、それぞれ報告と説明が行われました。続いて、三谷書記長より、4～6月に行った「全国学テ」「学校ICT」「万博」についての各アンケート結果の分析が報告されました。最後に、松岡委員長の「団結がんばろう」で会議をしめくくりました。

公務員連絡会 人勸期中央行動

7月24日、公務員連絡会は日比谷公園大音楽堂で「2024 人勸期 7. 24 中央行動」を開催。全国から2,000人の仲間が結集し、市教組からも参加しました。決起集会において森永事務局長から「全職員の俸給月額を改善を行ったうえで、初任給の官品格差解消を中心に、若年層・中堅層の改善に取り組むべき」との決意のもと、公務員連絡会は交渉に臨みました。日教組は、人事院との交渉に連帯して人事院交渉支援行動を行い、教職員の長時間勤務の解消の訴えとともに、力強いシュプレヒコールを行い、交渉団を後押ししました。



市教組は、大阪市での人事委員会勧告に対しても、全教職員の月例給の引き上げ、一時金の引き上げをめざすとともに、その他諸課題の解決に向けて、勧告に対する取り組みを強化します。

2024 人事院勧告 30年ぶり大幅ベースアップ

8月8日、人事院は国会と内閣に対し、国家公務員の給与等について、3年連続となる月例給とボーナスの引き上げを勧告しました。

◇月例給：民間との較差11,183円(2.76)を解消するため、月例給の引き上げ

◇ボーナス：支給月数0.10月分引き上げ、年間4.60月分

*詳細は「市教組ニュース号外 人勸速報」をご覧ください！

～共に創る～ 市教組教研

◇日時：9月7日(土) 14:00～ (13:30受付)

◇場所：新今宮小学校(いまみや小中一貫校)

○平和教育分科会 「市教組平和教育フィールドワークからの学び」

昨年度、市教組・市教組青年部は、夏休みに「ヒロシマ」、冬休みに「オキナワ」への平和FWを実施しました。ヒロシマについてはどのように実践に活かしたか、秋に東部支部が学習会を開催し、共有を図りました。今回はオキナワも含め、それぞれのFW参加者が報告します。

○健康教育分科会 「看護師さんと学ぶ性教育 ～『あなたは大切』と子どもたちに伝えよう～」

お腹にいる赤ちゃんは生まれるタイミングをお母さんに伝えて、生まれる日・生まれる日を知らせています。「あなたたちは、そんなすごい力を備えて生まれてきた素晴らしい存在なんだよ。」と子どもたちに伝え、自分のいのちを大切にできる性教育を今回は看護師の方と学びます。

○教科別分科会 「デジタル教材について考える」

今年度の小学校教科書、来年度からの中学校教科書では、デジタルコンテンツが倍増しています。文科省がデジタルの活用を呼びかける一方で、「脳トレ」の川島教授は、たとえ学習アプリであれ、2時間以上の使用に警鐘をならしています。デジタル教材とのより良い付き合い方について意見交換をしたいと思います。

JR・南海「新今宮」より

43号線を渡り南海高架西側を南へ→交番を右折
→運動場に沿って歩き学校西側に正門

大阪メトロ「花園町」より

26号線東側を北上、ミレ信用組合を過ぎた所で
右折



いまみや
小中一貫校

広報部メモ

毎日の夕食時、朝ドラの録画を見るのが日課です。放送中の『虎に翼』の登場人物たちは、「あの戦争は何だったのか」とずっとつぶやいています。先日、原爆裁判の話題が始まったのですが、勉強不足につき詳しく知りませんでした。(寅子のモデルの人が裁判官だったの？訴訟のきっかけは第五福竜丸事件だったの？) きっと、戦争について調べたのは自分だけではないはず。「あの戦争は何だったのか」の答えがどう出るか楽しみです。(Y)

9月の組合費の引き落としは

9月20日(金)

※働きがいのある職場を実現
するため、なかまの声かけて
組合員を増やしましょう！

== 大阪教組女性部夏期学習会 ==

7月27日、たかつガーデンにて大阪教組女性部夏期学習会「男性目線を問い直す～マジョリティ特権とジェンダー～」が開催され、市教組女性部が参加しました。講師の栗本敦子さんはフリーのファシリテーター（参加型学習の進行役。参加者に発言を促し、流れをまとめていく人）として、行政・企業の研修や市民講座、高校や大学で講師を務めています。

いま、わたしたちが暮らしている社会は偏っていて、男性が基本形で作られているそうです。今では使われなくなってきましたが、保母さん・女医・女子アナ…という言葉が昔はありましたが、わざわざ男性の医者や男性のアナウンサーをあらわす言葉などありません。それはこの社会が男性基準で作られているから、男性がマジョリティだからだそうです。今では、保育士・医師・アナウンサーと男女を区別しない呼称になっていますが、まだ悪気のない差別は残っていて、女性には優しくあるべき、男性が守ってあげないと…といったアンコンシャスバイアスが存在します。

ワークショップ形式で知らない人たちと話す中、「それはなぜ？なぜそう思うの？」と問い返されることで、自分にも無意識の偏見が存在していることに気づかされました。



大阪市教育活動ネットワーク（E-com おおさかネット） 第7回総会・記念講演

◇日時： 9月3日（火）18：30～総会 19：00頃～記念講演

◇場所： HRCビル 4F研修室
（JR／大阪メトロ「弁天町」下車 港区波除4-1-37）

◇講演テーマ：「不登校と『評価と指導』しない居場所事業」

◇講師： 栗本 正則さん（NPO法人 FAIR ROAD 副理事）

FAIR ROAD は学校や地域での居場所作りに取り組んでいる団体です。「校内居場所事業」は学校内に「サードプレイス」を設け、理由がなくても誰でも来れるようにしています。（ファーストプレイス＝家庭、セカンドプレイス＝学校・部活・職場、サードプレイス＝インフォーマルな公共空間で固定的人間関係や緊張状態から遠い気楽に立ち寄れる場所）居場所スタッフが家庭や学校、友人のことの相談にのったり、子どもが自分の時間を自由に過ごしたりしています。中学校では、市岡中学校、鶴見橋中学校、茨田中学校が、校内居場所事業を活用しています。



第416回 中央委員会

6月20日、大阪市教育会館にて中央委員会を開催しました。議長に武藤中央委員（東部）と横山中央委員（南部）が選出され、議事が進められました。冒頭、松岡委員長より、関西万博を学校行事にすることへの申し入れ、教科書採択に関する申し入れ、中教審「審議のまとめ」に関する執行委員長見解と「審議のまとめ」に対するパブリックコメントへの取り組みについて報告がありました。続いて、1号議案「当面の闘争推進に関する件」、2号議案「2024年度 教職員の勤務労働条件ならびに施設設備の改善に関する要求書」を執行部が提案しました。質疑では、特別専科教諭についての質問があり、討論では、5人の討論参加がありました。（討論内容は以下に記載）採決では、執行部原案が圧倒的多数の賛成により、可決・承認されました。



畠中央委員（東部支部）

東部支部は、5月31日に新歓行事「なかまつり」を開催しました。若手をはじめ、いろんな職種の方の参加がありました。交流会では、組合に加入して自分から参加することで組合の大切さがわかるということをお知らせしました。ICTを活用したゲームでは、参加者が大いに盛り上がりました。

服部中央委員（栄養教職員部）

栄養教職員部では、組合員より民間委託業者の価格のみの入札方法を見直してほしいとの声が多くありました。そして、市教組や栄養教職員部が、市教委と粘り強く交渉を行った結果、民間委託業者の入札方法が価格以外の評価も加味されるようになりました。



西村中央委員（青年部）

自分の学校にも新採用者がいて、すごく緊張して日々を過ごしている。そんな中でも安心して話ができるのが組合です。学習会やいろんな取り組みに参加して仲間とつながることの楽しさを知ってほしいと思う。先日、南部支部青年部が新歓パーティーを開催しました。これからも青年部活動を頑張っていきたい。

中世古中央委員（北部支部）

民族学級設置校への転勤は初めて。民族学級で子どもと一緒にチャンゴを叩いた。昨年、民族学級に対するヘイトスピーチがあって、自分の学校の子どもがそんな目に遭ったらどうしようと思った。来週の市人教大会には若手にも参加を呼びかける。夏の民族交流会は若手も含めてたくさんの人数で参加したい。



林中央委員（事務職員部）

6月14日に事務職員部の新歓行事を開催。14人の新採用者のうち、12人が参加。連れてきてくれた先輩たちも組合の話をしてくれて、当日は6人が組合に加入しました。現在14人中9人が加入。7月19日には各地区の新歓行事がある。引き続き、新採用者・若手の組合加入に取り組んでいきたい。